

講演会 砂防施設を活用した地域活性化の取組

主催：(公社)砂防学会北海道支部 (公社)砂防学会CPD認定プログラム

講演概要：山形県大蔵村では、国土交通省新庄河川事務所と協力して、国が整備した砂防堰堤を活用した小水力発電事業を行っています。これにより、村の自主財源を確保するとともに施設を拠点とした学習型観光事業を行うなど、砂防施設を活用した地域活性化の取組について報告します。

日時：2023年11月9日(木) 15:00-16:30

場所：北海道大学農学部総合研究棟1階 W109教室

※対面で実施します。

講師：五十嵐 祥二 氏

国土交通省東北地方整備局 新庄河川事務所長



おおくら升玉水力発電所



この水力発電所では、舂玉砂防堰堤と銅山川の豊富な水量を活用した水力発電事業を行い、大蔵村全世帯に相当する約1000世帯分のクリーンなエネルギーを生み出しています。

大蔵村公式キャラクター
おおくらくん

大蔵村が目指す水力発電

- 土砂災害から住民を守る砂防堰堤でエネルギーを生み出す
- 二酸化炭素を排出しないクリーンエネルギーの創出
- 地球温暖化のリスクを次世代に残さない
- エネルギー分野での自立を
- 事業利益の還元による地域の活性化
- 学習型観光の推進

水力発電所

最大使用水量 6.0m³/s
有効落差 10.2m
最大出力 490kw

舂玉砂防堰堤

竣工年 昭和55年
堰高 15.0m
堰長 117.0m
管理 国土交通省
新庄河川事務所

おおくら升玉水力発電株式会社
大蔵村 株式会社工営エナジー もかみ自然エネルギー株式会社

国土交通省 新庄河川事務所



申し込み方法：下記リンクよりお申し込みください。

<https://forms.gle/ZtDxqKFASqU2fcar8>



※申し込み時に頂いた個人情報は、本催物以外の目的には使用いたしません。

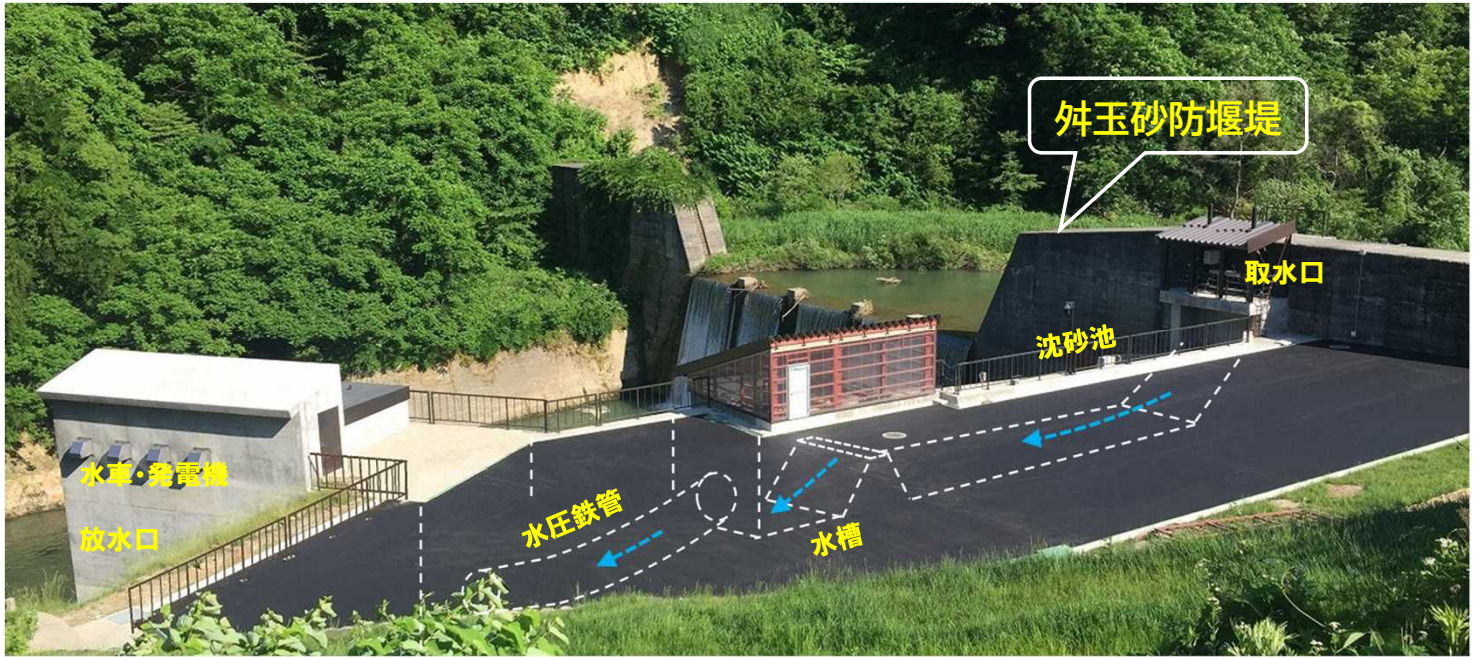
問い合わせ先：(公社) 砂防学会北海道支部事務局

E-mail: jsecehokkaido@gmail.com TEL/FAX: 011-706-2519



砂防堰堤を活用した小水力発電

- 山形県大蔵村にある舂玉砂防堰堤を活用した小水力発電事業が令和3年7月より運用を開始
- この小水力発電事業により、村内全1,000世帯の使用量に相当するクリーンなエネルギーを発電し、村の自主財源の確保に加え学習型観光といった地域の活性化に寄与
- 国土交通省新庄河川事務所では、流域にある砂防堰堤の水力エネルギー賦存量調査を行うとともに、砂防堰堤の行為許可調整を速やかに実施するなど、事業実施に協力



■発電施設 諸元

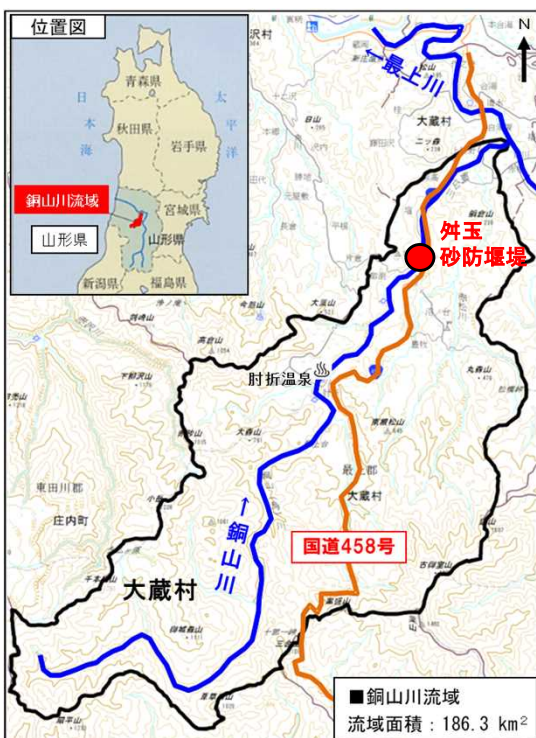
所在地：山形県大蔵村赤松

事業主体：大蔵村と民間会社2社の合弁会社

有効落差：10.2m

最大出力：490kW 年間発生電力量：約3,400Mwh

使用水量：最大6.0m³/s 常時2.6m³/s



■舂玉砂防堰堤 諸元

完成年：昭和55年

型式：重力式コンクリート

高さ：15m

堤長：117m

管理者：国土交通省



出典(国土交通省新庄河川事務所)

発電状況は大蔵村役場内の電子看板に表示